

令和5年(2023)7月教育委員会定例会 会議録

令和5年(2023)7月25日(火)午後2時00分、出雲市教育委員会定例会を出雲市役所3階大会議室に招集した。

1 会議に出席した者

教育長	杉谷 学
教育委員(教育長職務代理)	内藤祐馬
教育委員	高橋 詠
教育委員	川田量子
教育委員	奥康人

2 説明のため会議に出席した者

副教育長	安井孝治
教育部次長	山崎 創
教育部次長(学校教育課長)	福間耕治
教育部(子ども未来部)次長	金築健志
教育政策課長	栗原真奈美
児童生徒支援課長	松井博之
教育施設課長	古川 薫
学校給食課長	林 辰昭
学校教育課課長補佐	岩崎 慎一
児童生徒支援課課長補佐	妹尾博貴
出雲科学館課長補佐	立花 明美

3 会議の書記

教育政策課課長補佐	池尻精二
-----------	------

4 傍聴者

0名

開会

(杉谷教育長)ただいまから、令和5年7月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議は、お手元に配付しております日程のとおり行います。

1 新教育委員あいさつ

(杉谷教育長) それでは、6月11日に教育委員に就任されました、奥康人委員からご挨拶をいただきたいと思います。奥委員、よろしくお願いいたします。

(奥委員)(挨拶)

(杉谷教育長) 教育委員4人体制となりましたので、よろしくお願いいたします。

2 教育長行政報告

(杉谷教育長) 次に、「教育長行政報告」を行います。

(以下、報告項目のみ掲載)

① 前回以降の動向（R5. 6. 29以降）

R5.7. 3	市職員正式任用式、出雲科学館運営理事会、 社会を明るくするメッセージ伝達式(出雲市民会館)
R5.7. 4	市議会6月定例会閉会、全員協議会
R5.7. 5	出雲教育事務所長訪問、第2回保幼小連携推進委員会 島根県市町村教育委員会連合会理事会
R5.7. 6	小・中学校校長会
R5.7. 7	全国市町村教育委員会連合会第1回副会長会議、 第2回常任理事・理事会(東京)
R5.7.10	市学校給食運営審議会第1回会議
R5.7.13	中国地区市町村教育委員会連合会理事会、総会、研修会
R5.7.14	中国地区市町村教育委員会連合会研修会
R5.7.20	都市教育長会第2回定例会(松江市)
R5.7.21	市男女共同参画推進本部会議
R5.7.24	第1回教育政策審議会、定例記者会見
R5.7.25	教育委員会7月定例会

② 今後の予定

R5.7.26	市長と校長会との懇談会
R5.7.27	校長(いじめ問題対応)面接(～8月4日) 市学校給食運営審議会第2回会議
R5.7.31	第1回中学校部活動地域移行検討委員会
R5.8. 1	出雲市フレンドシップ事業、中学生サミット
R5.8. 3	島根県国公立幼稚園長会総会・研修会(弥生の森博物館) 小学校校長会研修会(出雲文化伝承館)
R5.8. 7	島根県知事、教育長要望(島根県庁)
R5.8. 9	第2回教育政策審議会、市要保護児童対策地域協議会
R5.8.10	第1回出雲市コミュニティセンター運営協議会
R5.8.11	戦没者追悼式典(市民会館)
R5.8.12	出雲神話まつり
R5.8.19	市同和教育講演会(市民会館)
R5.8.22	教育委員会8月定例会

3 会議録の承認

(杉谷教育長)続きまして、会議録の承認に入ります。前回6月定例会の会議録につきまして、何か意見等はありませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)特にご意見等がありませんので、6月定例会の会議録については承認することといたします。署名については、会議終了後にお願いいたします。

4 議事

(杉谷教育長)それでは、議事に入ります。「議第29号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱について)」を議題といたします。これについて、児童生徒支援課 松井課長に説明願います。

(松井児童生徒支援課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)では、さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。高橋委員。

(高橋委員)委員の中にPTAがおられるのですが、これは、その変わられた方がその年にやる。毎年ではなく、何年もやられるわけではないということでしょうか。

(杉谷教育長)松井児童生徒支援課長。

(松井児童生徒支援課長)表の下ところに区分の詳細の部分に記載がありますが、出雲市立小・中学校の保護者の方ということで、委員を構成しております。今回、保護者の選定にあたっては、出雲市PTA連合会に選出をお願いしたいとしたところ、会長さんもういろいろ役職をしておられることもあって、今回、役員2名の方を推薦いただいたと聞いております。この方々が連合会の役員を辞めるなどあれば、実際お二人とも各小・中学校の会長ですので、辞められてこの会を退かれるのか、あるいは子どもさんが学校に残られれば、あくまでPTAの代表ということですので、連合会の方で決められることであると考えています。私どもの方は、こういった方を選出させていただきましたので、この2名を委員に任命させていただいております。

(杉谷教育長)高橋委員。

(高橋委員)わかりました。

(杉谷教育長)他の委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)他に質疑がないようですので、「議第29号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱について)」を承認することについて、ご異議ありませんでしょうか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議なしと認めます。「議第29号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会委員の委嘱について)」を承認いたします。次に、「議第30号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会会議規則の制定について)」を議題といたします。学校給食課 林課長に説明願います。

(林学校給食課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、みなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第30号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会会議規則の制定について)」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)異議なしと認めます。「議第30号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会会議規則の制定について)」を承認いたします。続いて、「議第31号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会委員の委嘱について)」を議題といたします。学校給食課 林課長から説明をお願いします。

(林学校給食課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの、説明につきまして、委員のみなさまから質疑がありますでしょうか。内藤委員。

(内藤委員)この会議の役割というところがあって、この名簿を見る限り、栄養士の方が1名ということで会議が進んでいくということなのです。けれども、PTA会長や小学校の校長先生とかもおられるのですが、どちらかというと実際にやられている方々の人数が多い方がいいような気がするのです。これはなぜ、栄養士の方が1名ということにされたのでしょうか。

(杉谷教育長)林学校給食課長。

(林学校給食課長)栄養士1名ということですが、基本的には事務局側が運営しています。事務局側にも栄養士がいて、質問には答える立場でいます。この委員の栄養士は、将来的に学校給食について、栄養士の立場でこういう風なものが望ましいとか、こういう風にしたいという提案とかをしていただくために、1名、代表ということで、出席させていただいております。その中で運営をどうこうという話ではなくて、栄養士の立場で議論に参加して、いろいろ意見を言うということで、1名としております。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)以前見学に学校給食センターの方に行ったときに、給食センターが何か所がある中で、それぞれのところの人が集まって会議をするようなことはあまりないという話も出ていました。そうすると、平田の方が出てこられたとして、他の給食センターの方はそういった情報っていうのをさらに上の方からもらったりしている。ここに参加されていてもいいのではないかなと思うのですけれど、いかがでしょうか。

(杉谷教育長)林学校給食課長。

(林学校給食課長)その件につきましては、以前そういったことで、なかなか情報のやりとりということが不足していました。食育研究会と言うのが、栄養士と私の方で、今年度は毎月意見交換をしており、その辺りの情報交換あるいは情報共有はできています。そのこともあって、今回代表と言うことで1名としています。他のセンターの状況もわかりながら、自分のセンターをこうしたらよいとか、改善については、それぞれですとか、研究会の中で行っていきます。3センター協働で行うものもありますので、その会の中でやっていきたいと思っております。

(杉谷教育長)内藤委員よろしいですか。

(内藤委員)よろしいです。

(杉谷教育長)他にございませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)他に質疑がないようですので、「議第31号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会委員の委嘱について)」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)異議なしと認めます。「議第31号 教育長の臨時代理の承認について(出雲市学校給食運営審議会委員の委嘱について)」を承認いたします。次に、「議第32号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を議題といたします。教育政策課 栗原課長から説明をお願いします。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第32号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を、承認することにご異議ございませんでしょうか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)異議なしと認めます。「議第32号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を承認いたします。次に、「議第33号 出雲市教育委員会感謝状贈呈者の決定について」を議題といたします。これを教育政策課

栗原課長 に説明願います。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)感謝状の贈呈ということで説明がありましたが、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。内藤委員。

(内藤委員)反対するということではないですが、この区分について、内容を説明していただけますか。

(杉谷教育長)栗原教育政策課長。

(栗原教育政策課長)学校における教育の推進に長年にわたり貢献し、その功績が顕著である者ということでございます。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)その学校というのは、一つの学校ということで、よろしいのでしょうか。要はこれ出雲市立第一中学校ということで、その学校のことということで、今までの感謝状と、中身が違うなと思っているのですけれど、これは大丈夫なのでしょうか。

(杉谷教育長)栗原教育政策課長。

(栗原教育政策課長)要綱では学校、一校でということに関しての問題はないと考えております。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)ちょっと、安心ですけれど、初めての方もおられるので、そういったところももう少し説明していただければ、いいかなと思います。

(杉谷教育長)今後、少し丁寧な説明をお願いします。長年というのは、概ね何年くらいですか。

(栗原教育政策課長)10年以上でございます。

(杉谷教育長)ということです。今回の佐藤さんについては、10年以上ということですので、期間としても十分であるという判断でございます。他にございますでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)他にないようですので、「議第33号 出雲市教育委員会感謝状贈呈者の決定について」を、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)異議なしと認めます。「議第33号 出雲市教育委員会感謝状贈呈者の決定について」を承認いたします。以上で議事を終了いたします。

5 報告

(杉谷教育長)続きまして、「報告」に入ります。「報告(1) 第14回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会について」、教育政策課 池尻課長補佐から説明願います。

(池尻教育政策課課長補佐)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長) 参加されました委員のみなさまから、ご感想をお願いいたします。

(内藤委員) 私、初めて出させていただいて、非常に勉強させていただきました。それと、皆さん、運営の方を本当一生懸命やっておられました。本当にお疲れ様でした。基本的に、お話をしていた内容というのは非常に勉強になることばかりだったのですが、その情報交換会になったときに、それぞれの教育長・教育委員さん、同じ席にさせていただいて、今、現状がどうなのかということをいろいろ聞かさせていただきました。本当にそれぞれの地域の悩みってというのが尽きないと思いました。教育委員もなり手がいないなど、いろんな話が出ました。今後、そういったことの解決策も持っていないといけないという中で、意見交換をさせていただきました。こういった交流というのは、会議をやる中でも非常に重要なことだと思っています。こういったところで勉強して、また教育委員として、この場で話すということは、非常に重要なことかなと思いましたので、今後ともこういったことを、しっかり研修をさせていただいて、学んだものをこの場で出していければなと思いました。

(杉谷教育長)続いて、高橋委員お願いします。

(高橋委員)私も初めて参加させていただいて、まず、斐川西中学校のすばらしい合唱。出雲は、やっぱり音楽が盛んなのだと思っていただけたと思います。雲南の中学校の部活動の地域移行についてもおそらく、どこの地域についても興味ある話だったと思います。地域でいろいろ違いますので、やり方はいろいろあると思いますけれど。おそらく参考にされることがたくさんあったのではないかと考えています。研修会というのは、行ってみて気づくことがたくさんあると思います。1回や2回とかではなくて、部活動の移行は本当に進んでいかなきゃいけないと思います。どんどん交流をしていって、話し合っていけたらいいのではないかなと思いました。

(杉谷教育長)続いて、川田委員お願いします。

(川田委員)私も初めて参加させていただきました。オンラインはすごく便利なのですが、実際に生でお話を聞くんというのがこんなにも感動するっていうか、心に響くかっていうのは非常に身をもって感じました。便利なものは便利で使ってもいいのだけれど、やっぱり人と直に話すっていうこと、話を聞いたり、感動を肌で感じたりということが、教育についてもすごく大事だなと感じました。いろんな価値観を持った子たちがいるし、大人もそうなのなのですが、違う価値観の方々の話を聞くんって本当大事だなという感じた半日でした。合唱も感動的でしたし、耳など五感を使って感じるっていうことが大事だなと思った話でした。もちろん実践発表や記念講演も素晴らしかったです。情報交換会でテーブルに同席した方々が本当にいい話だったとおっしゃって、ユーモアの中にも力強いメッセージを受け取ったって仰ってました。

(杉谷教育長)当日、予期せぬ大雨になって、朝から山陰線と伯備線が停まってしまったために、随分と問い合わせの電話があったり、それから本当に開催されるのですかというようなお尋ねもあつたりして事務局の方は、大変でした。先ほど補佐が言いましたように、私も含めて、研修大会というものを出たことがなくて、どういうふうな雰囲気で、どんな感じにするのかっていうのがわからない状態で開催をしたのですけれども、コロナも5類になりましたので、来られる方でということで、行いました。次회가、岡山大会ということで、最後の挨拶で、代理ではありましたが、沼本様から、ご挨拶いただいて「岡山で次お待ちしております」ということでもございました。この会に限らず、いろんな研修など、直接お話を聞かれたりってことも必要かと思ひますし、また、学校へ出かけていただいたり、あるいは市の教育関係施設を見ていただいたりすることで、五感で感じていただけた部分もあるかなと思ひております。今後、また予定するものについて、都合がつかましたらできるだけご参加いただきますようお願いいたします。

(杉谷教育長)それでは、次に移らせていただきます。

(杉谷教育長)報告(2)教育委員会の後援について、教育政策課栗原課長から説明をお願いします。

(栗原教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長) ページに、小さい字で書いてありましていちいち説明はしておりませんが、これについて質問ございますか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質問がないようでございますので、以上で、報告事項を終了いたします。

6 次期教育委員会の開催時期

(杉谷教育長)委員のみなさま、あるいは事務局の方から何かありましたらお願いいたします。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)次期、令和5年8月の定例会ですけれども、8月22日火曜日、午後2時から、3階大会議室で開催いたしますので、出席の方よろしく願いをいたします。

閉会

(杉谷教育長)以上をもちまして、令和5年7月出雲市教育委員会定例会を閉会といたします。

(教育政策課長)皆さま、ご起立願います。一同 礼。

【閉会】(午後2時48分)